

もっと 知ろう

みんなの議会



中城村

議会だより

題字：中城小学校4年 新垣愛羅



子ども連れに人気の
糸蒲公園がオープン！



Vol. 41

写真

中城南小学校隣りに
コンビネーション遊具、
ローラースライダー、
パークゴルフがあるよ



議長
與那覇 朝輝

新議長就任あいさつ

この度、改選後の議会において、議長に選任されましたことは、身に余る光栄であり、その責任の重大さをひしひしと感じているところであります。

公正公平な議会運営を心がけ、行政へのチェック機能の充実に加えて政策提言能力の向上に努めてまいります。

今後とも、村民の皆さん、議員各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。



副議長
宮城 重夫

総務常任委員会



委員長
新垣 博正



副委員長
伊佐 則勝



委員
新垣 善功



委員
新垣 貞則



委員
仲松 正敏

建設常任委員会



委員長
金城 章



副委員長
仲座 勇



委員
宮城 重夫



委員
屋良 清



委員
外間 博則

文教社会常任委員会



委員長
新垣 徳正



副委員長
新垣 光栄



委員
安里 ヨシ子



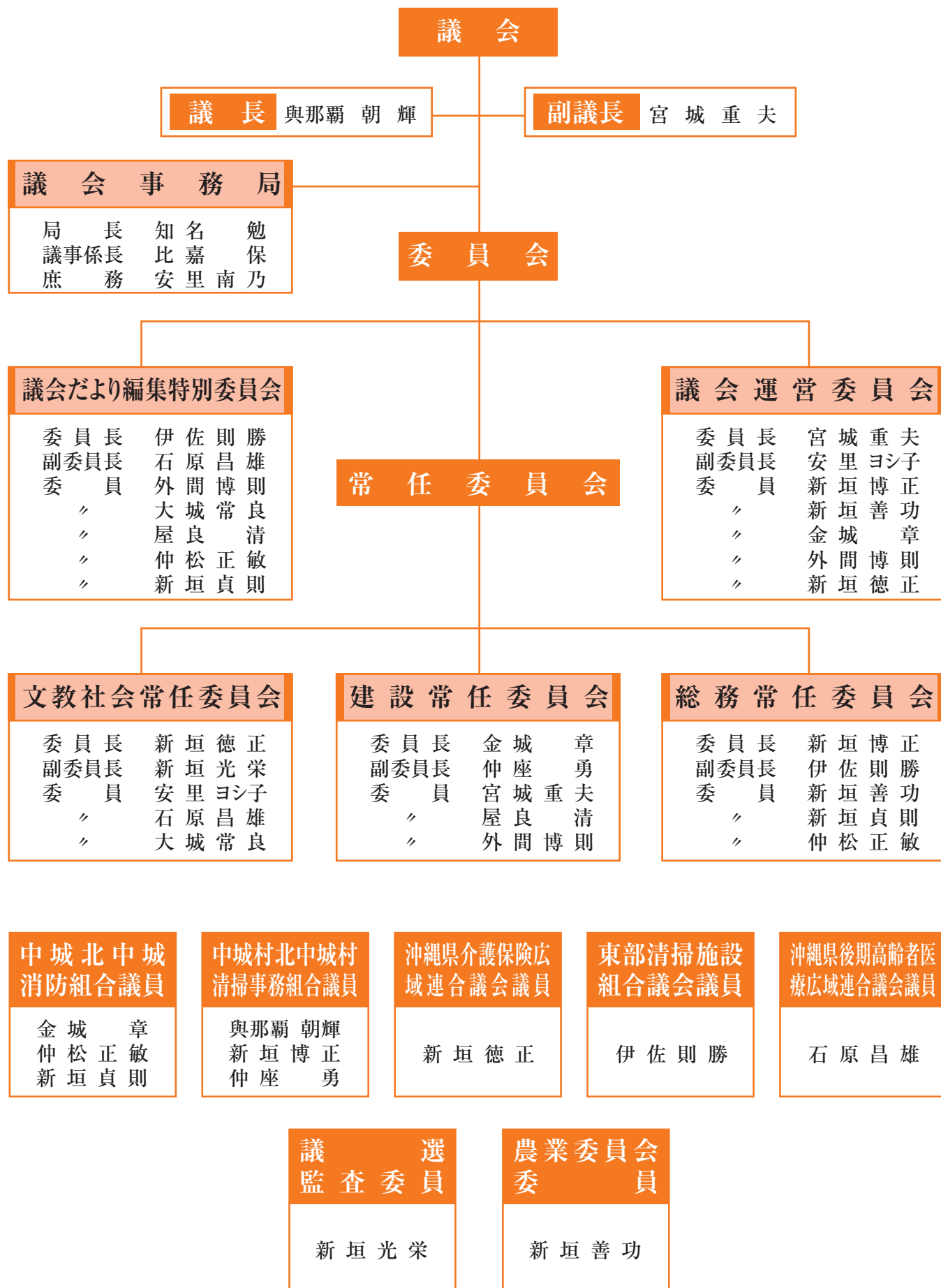
委員
石原 昌雄



委員
大城 常良

地域のためにがんばります！
中城村議会の新しい顔ぶれ

中城村議会機構図



久場前浜原線整備事業



議員 徳正 新垣

議員 過去、地区計画の策定、条例整備が急務だとの質問を行ったが、その後の進捗状況は。

都市建設課長 条例制定に向け委員会を中心に、今月末から勉強会を予定しています。まちづくり委員として、現在久場区から6人、泊区から5人、既存工場代表として3人、計14人の委員で構成しています。

議員 本事業対象地域に、出所は明らかでないが「安心安全を守る有志の会」という名目で、本事業に関するいくつかの、懸念事項が記された立て看板が設置されています。そのことからして、本事業が遅々として

て進まない現状に對して、村当局への不満や、不安の表れが、あのような形で示されているのではないかと私は解釈します。その事に付いてどう考えますか。

村長 議員がおっしゃる通りだと考えます。事業の早期完了と住民との話し合い、地区計画も含め関係部署の報告も聞きながら、私の方でしっかりとやらせて頂きたいと言う事を、是非地域住民の方々にも安心して下さいと言う事をお伝えいただければと思います。

地滑り危険地域の実態調査は

議員 本村の地形上、ほとんどの地域が地すべり危険地域と考えます。近年は、異常とも思えるような自然災害が各地で頻発し、多くの犠牲者を出しています。その事からしても今後さらなる防災への取り組み強化を積極的に進めていく事が、本村に求められる事と考えますが、その事についてどう認識しますか。

総務課長 現在、国、総合事務局において、西原町から北中城村熱田まで、その斜面地についてボーリング調査等を進めており、工事に関しては、県サイドで進める事になっています。村としても、県、総合事務局とタイアップしながら危険箇所について危険の除去に努めていきたいと考えています。

建白書の理念を問う

議員 オール沖縄で示された「建白書」の理念について、過去に村長が答弁された事は、今も変わらないと考えますか。

村長 私自身としては、心折れることなく、これまで通りオスプレイの配備撤回、辺野古移設反対は変わる事はないと、ここで断言させて頂きたいと思っています。

地域農業の振興施策



議員 博正 新垣

議員 施政方針で「新たな農産物や特産品を官民協同で研究開発が図れるよう取組を検討する」旨を示されましたが、進捗状況は。

農林水産課長 民間からの提案を受け国内需要が高く大部分を外国産に頼っている「キクラゲ」のブランド化に向けた栽培から加工、販売までを本村において実証化モデル事業として取り組みたい意向があり、沖縄県の関係部局へ該当する補助事業等の協議をしています。

議員 具体的に予算措置はどのようなになっているか。

農林水産課長 財源は沖縄県分の一括交付金活用を考えています。

子ども・子育て新制度

議員 平成27年4月に本格スタートすると国は方針を示しているが条例制定に向けた取組状況及び新制度の概要を伺います。

福祉課長 現在、子ども子育て会議委員の意見を参考に準備中です。新制度の概要は『①幼児期の教育や保育、地域の子育て支援の質と量を充実すること。②保育の場を増やし子育てしやすい環境、働きやすい社会にすること。③幼稚園と保育所のいっしょを1つにした認定子ども園の普及を図る。』などを推進することです。

議員 認可外保育園や幼稚園の動向及び学童クラブの新制度移行後にはどのように変わる点があるか。

福祉課長 認可外保育園については事業所の任意であり必ずしも新制度へ移行するとは限りません。学童クラブは、対象児童

が小学校3年生から6年生まで拡充されますが、幼稚園に通う5歳児の受け入れが出来なくなり、一人あたりの面積165平米確保すること。定員をおおむね40人以下にするなどの基準が示されます。

教育総務課長 新制度移行後は民間の学童クラブ受け入れが出来なくなる分、公立幼稚園については午後の預かり保育の基盤が無くないよう認定要件の見直しを検討しています。備品の整備、人員の確保等が必要になつてくるが、希望があれば90人受け入れ枠を確保しています。

議員 私立幼稚園の情報はありませんか。

福祉課長 私立2園のうち1園が新制度へ移行したいと検討している。

※その他に国民健康保険、沖縄県の特例事情（戦死者の割合が最も多い）に伴う前期高齢者交付金財政支援についての質問がありました。

中学校のプール建設



大城 常良 議員

校の敷地ではプールを配置する場所がありませんので、校外にその敷地を探しております。

議員 中学校のプール建設について、PTAや父兄から要望はないのか。又、教育委員会はどのように思っているのか。

教育総務課長 学校PTAや父母からの要望があります。教育委員会も必要な施設と考えています。

議員 子どもたちからプールを作ってほしいとの要望はあるのか。

教育総務課長 アンケートとかを取ったことはありませんが、子どもたちからの要望もあると思います。

議員 子どもたちからもPTAや父兄からも要望があるということですが、委員会としては今どのように考えているのか。

教育総務課長 今の中学

業は行われているのか。教育総務課主幹 今、中学校では実技指導は行われておりません。

議員 小学校で泳げるようになって、高校では泳げなくなっていると言

うような話を聞く。私はその問題を非常に危惧している。プロのキャンプ誘致でいろいろ施設を作るのはそれはそれでいいでしょうが、教育委員会

は、まず子どもたちのことを考え学校の施設を充実させ、教育の場というのはちゃんと確保していただきたい。

県道29号線の交通渋滞解消

議員 南上原県道29号線

の交通渋滞は、ますます悪化の一途をたどっていると感じるが、渋滞解消の対応策、計画はどのよ

うになっているのか。

都市建設課長 県土木事務所によれば、西原町の

県道34号線と県道29号線の上原交差点まで4車線で拡張工事を実施している。南上原から以北につ

いては、南上原土地区画整理事業完了後に協議、検討を行うと聞いています。

議員 区画整理事業はいつ頃までかかる予定なのか。

課長 事業は平成28年度を予定していますが、換地処分が一、二年かかりますので平成30年度を予定しております。

議員 朝夕は「もうあそこは通りたくない」と言う所までできている。県と調整し、早く県道29号線の改良に対応していただくことを強く要望する。

※その他、村道及び農道整備、子ども子育て支援新制度について質問がありました。

沖縄県知事選挙



宮城 重夫 議員

議員 11月16日投票予定の沖縄県知事選挙で恐らく辺野古の埋め立て新基地建設が最大の争点になる

と思います。村長の考えを伺います。また、

平成25年1月28日「建白書」を携え41市町村

長、41市町村議長のみなさんと上京し要請行動に参加なされましたが、どのような思いで参加なされましたか。

村長 今回選挙で最大の争点は辺野古の問題だと認識しております。新基地建設については反対で

ありますし、オスプレイ配備反対も含めて新基地建設反対を今後も変わることなく唱えていきたいと思っています。建白書については、保革の枠を超えて、建白書を携えて

要請行動は大変意義があると思っています。しかし残念ながら昨今ではその意義自体が問われていますが、個人的には、心おけることなく辺野古の反対と、オスプレイ配備反対は言い続けていきたいと思っています。

議員 辺野古新基地建設に対して地元名護市民は基地建設反対を掲げた名護市長選を2期連続で大勝利し、また、

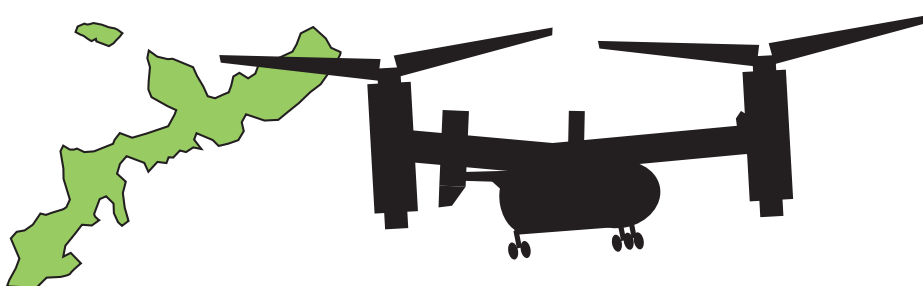
去る9月の統一地方議会選挙でも新基地建設反対の議員が過半数当选したにもかかわらず、

日本政府は着々と辺野古に基地建設を押し進めている。私は今回の知事選挙は新基地建設反対を支持し、選挙に

大勝利して沖縄県民の心の思いを日本政府に示したいと思っています。今度の選挙に対して村長の考えを聞かせてください。

村長 約一カ月あります

が、その間でもいろいろな話があると思います。私もしっかりとウチナーンチュの心がどこにあるか、それをしっかりと本土あるいはアメリカ、両政府に伝えられるような県知事が輩出できればと心から思っています。



町制への移行



石原 昌雄 議員

議員 町制移行の考えはありますか。

村長 村長に就任して6年半になるけれども、町制移行は考えたことは無く、村にとってメリットが実際に明確であれば検討に余地はあります。

議員 中城村も町へ移行する要件は達しており、近年は人口増加も著しく2万人到達が目の状況です。そのように発展している中城もそろそろ次の100年に向けて脱皮する前向きな検討をしてほしい。

村長 行政の勝手に村だ、町だとはできないので、やはり村民の皆さんの機運が高まっているとの根拠があれば、しっかり検討できる案件と

部活動の支援

思います。

議員 中学校の部活動の下部時間は通学バスの最終時刻に合わせていますか。もし合っていない

ければどのような対応をしていますか。上地区の子どもたちが安心して部活動をするには、特に下校時の課題が大きいと考えます。通学バスやコミュニティバスの運行で運行時間の配慮が必要だと思いますが計画はありますか。

教育総務課長 現在の通学バス計画は授業時間に合わせた運行計画となっており、部活動生徒の下校は父母の送迎が主となっております。

企画課長 コミュニティバスは平成27年度からの運行を目指しています。部活動を行う生徒の対応には、地域の意見交換会の場においても保護者のほうから要望もござりますが、運行



経費にも影響がありますので慎重な検討が必要と考えます。

議員 部活動を終わっての下校は、冬場になるとすぐ暗くなります。特に上地区については歩いて帰る場合もあり不安があると聞いております。そこであとワンクルのバス運行を検討してほしい。

教育総務課長 委託業者との協議が必要で検討していきます。

公園管理と整備



金城 章 議員

議員 中城村浜漁港の公園整備の管理体制、また、漁港内公園トイレ改修の計画はどう考えているのか。

農林水産課長 漁港内の公園整備は平成5年度で完了しており、今後の再整備は漁港関連事業としては現在のところ困難であります。今後、浜漁協組合員及び地域である浜自治会とも十分協議し、草刈等の適正な維持管理を図っていきたく考えます。また、漁港内公園トイレの改修についてですが、今後、浜漁協、地域とも協議し、管理体制を明確に定めた上で考えていきたい。

議員 吉の浦公園内のゲートボール場の修繕整備の今後の計画はどう

うか。

都市建設課長 現在、ゲートボール場の現場を見ても、芝生等は維持管理範囲でしか計画はないです。

生涯学習課長 ゲートボール場について、専用使用について十分協議し、しっかりとメンテナンスの事も検討していきたい。

議員 糸蒲公園内パークゴルフ場の運営状況と施設管理等、また、南上原地区の五ヶ所の公園管理はどうなっているのか。

都市建設課長 糸蒲公園は今年7月から供用開始しており、パークゴルフ場は一団体のみ使用である。管理については、現業臨時職員で村内の公共施設の維持管理を行っています。日曜・祭日は日々雇用で管理しています。その他の公園管理については、ゆらいていく公園は南上原自治会管理となっております。

ます。他の三号、五号、六号、七号公園については、自治会での地域コミュニティの場として、今後地域で使用していきたいとの事で、管理も含め、協議しておりますが、この協議がまだ整っておりません。

朝市施設計画

議員 農漁産物販売の朝市の施設設置の計画はあるか。

農林水産課長 現在毎月開催している朝市も定着し、施設設置の必要性も認識しております。施設設置に向けて朝市メンバーとも協議し、検討していきます。



土砂崩壊防止対策事業



伊佐 則勝 議員

きるよう強く要望していききたい。
村長 私も現場を見て、規模が1千万円以下だからできないというのはいかしい。要は危険か

議員 奥間地内喜納原の土砂崩壊防止対策の事業採択に向け、1千万超の事業費を満たすための工法等について、南部林業事務所より再度検討したい旨の回答の結果はどうなったか。

農林水産課長 現在の事業規模では採択は困難との回答でしたが、要件が整い次第実施に向けて検討したいとのことでした。現場状況を把握しながら協議を継続していききたいと考えます。

議員 要件が整う可能性は。

農林水産課長 1千万円以上にならないと採択は厳しいとのことですが、これ以上ひどくならないうちに対策がで

道路整備備

議員 奥間桃原地内の193番地4を起点とする未整備道路ですが、

現況道路の地権者より道路部分の土地所有権を村に無償譲渡することで、道路整備ができないかとの要望があります。農道・生活道路として機能していることから、環境整備の面から補助事業等の導入ができないか。

村長 早速現場を確認してまいりました。無償譲渡が可能であれば、積極的に、優先的に考えていきたいと思っています。

都市建設課長 補助事業では該当メニューが厳しい。現況の道路使用部分の土地を地権者が村に無償譲渡する条件であれば、生活環境整備の必要性は欠かせないと思っています。まずは地権者の土地の無償譲渡の確認を再度行い、その後に予算を確保して整備してまいります。

議員 現況道路については農道、生活道路として機能しておりますので、ぜひとも事業着手できるようにお願いします。

吉の浦火力発電所から発生する環境問題



新垣 貞則 議員

工事をやる時は地元には広報、チラシを各家庭に配って工事概要を説明するよう要請しました。

吉の浦公園施設整備

議員 平成27年度促進対策事業1億2,000万円余りは地元「久場・泊」に活用する考えは。

企業・観光課長 平成27年度、全て久場の前浜原線の道路に使う予定であります。

議員 電力の陸上側の海面河川、久場導流堤から泊にかけて土砂が堆積して環境を悪化しているので泊地区の排水工事を促進対策事業を活用してできないか。

企業・観光課長 都市建設課と相談しながら対応するか検討していききたいと思っています。

議員 マルチタービン新設工事の影響で久場の住民から音がうるさいと苦情があり、その対策は。

企業・観光課長 電力には

みたい村、とよむ中城」につながる。できることから整備計画を進めて下さい。

キャンプ誘致

議員 プロ野球、プロバスケット、陸上競技の今後キャンプ誘致する考えは。

企業・観光課長 子どもたちに夢を与える事業でありますので、いろんなキャンプ誘致して、それが観光につながればと思っています。

議員 プロの選手から中城村の小学生や中学生を対象にサッカー教室の開催はできないか。

企業・観光課長 サッカー教室とかサイン会、できれば講演会というのを入れていきたいと考えております。

議員 キャンプ誘致して施設整備をしたら人材育成に連動出来る政策を進めてもらいたい。「人づくりは村づくりです。人づくりは国づくりです。」今後とも子どもからお年寄りまで憩える村づくりを目指して、行政とともに中城村の未来を変えるために頑張っていくことを決意します。

久場前原線の事業計画



安里ヨシ子 議員

であえて安里地区に決まった理由について伺います。

企画課長 5市町村の部課長会議、副市町村長で構成する計画地選定委員会、学識者、各種団体の代表で計画地選定委員会と比較検討した結果、総合評価が高い安里地区に絞りこまれた。

議員 前回の議会でも道路認定を致しましたが、土地管理者の同意が得られないとの事ですが、その状況について伺います。

都市建設課長 平成25年用地買収を開始、14筆を買い上げ、平成26年もひきつづき用地買収を進めてまいります。平成29年度完成を目指して計画を進めています。

議員 終点を変更するつもりでしたが、地権者との同意はどうなっていますか。

建設課長 終点側の修正設計業務の作業中で、修正設計を正式な図面をもとに地権者の同意を確認し、終点道路の認定変更を行う予定です。

火葬場建設

議員 5市町村の火葬場建設について15候補地ある中

議員 村にとつてのメリットは。

企画課長 単独の整備に比べ整備費用が軽減される。火葬料金が軽減される。優先的に利用でき、周辺地域の生活環境整備も付随してくる。新たな雇用が生まれる。

議員 説明責任は果たされているか。

企画課長 ご質問やご意見等に対し、5市町村で協議した上で今後の質問への回答に誠心誠意対応していきたい。周辺自治会に限定した形でなく村全体になるか決まっています。説明会は当然開催していきます。

議員 市町村別の人口、死亡者数について伺います。

住民生活課長 平成26年9月現在宜野湾96,340人、西原35,190人、北谷28,805人、北中城16,881人、中城19,128人、死亡者数、宜野湾550人、西原202人、北谷166人、北中城129人、中城128人。

住民合意

議員 新垣、奥間ひいては村全体の問題、必要な施設ではありませんが、あまり住民地域に近い正式決定でなければ誘致を考え直すことができませんか。

村長 誘致ではないという事を申し上げたい。5市町村の検討委員会の中で候補地が絞られたという事で必要不可欠なものが果たして迷惑施設なのか、火葬場は必要なもの、地域の皆さんに誠心誠意しっかりと説明していきたい。

中部南地区火葬場建設



新垣 善功 議員

議員 火葬場建設の呼びかけは何処の市町村からなのか。15ヶ所の候補地を公表できるのか。中城村安里に絞って込んだ経緯についての議事録を公表できますか。地元安里周辺の自治会への説明会は開催する予定はあるのか。最終的な地元の同意の可否判断はどの様に考えているのか。何時頃までに建設判断をするのか伺います。

企画課長 平成22年頃、宜野湾市長からの呼びかけであります。候補地の公表は今のところ公表できませんが議事録は公表できます。周辺自治会への説明は検討させて下さい。

村長 地元同意の可否

判断は、何が何でも建設すると言うものではなく、地権者の同意と地元の圧倒的に理解を得られていると判断できれば推進しますが、反対、賛成の度合いがわからない位のもので51%が賛成だから私はやりますというものではないです。

議員 私は、民意とは地域の70%、80%の方が賛成しておれば、推進もやむを得ないかなと思います。その時は反対者の意見にも十分に耳を傾けて取り組んでいくことを強く要望します。

観光協会の設立

議員 村長は公の場でのあいさつの中で、北中城村と共同で観光協会を設立していきたいとの発言をしています。その進捗状況について伺います。

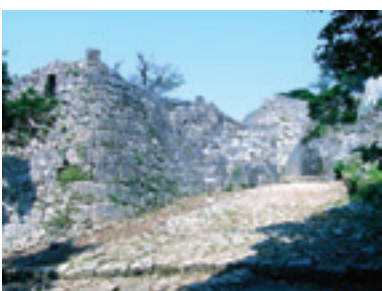
村長 必要性は両首長とも一致していますが、

両村でしっかりと足腰を強くしてから設立に頑張ります。今のところ進展していません。

議員 これまで何回の話し合いをもちましたですか。北中城村は、準備会を立ち上げているのとどこでありますか。

企業・観光課長 平成25年8月5日に話し合いをもっただけです。今は独自の推進協議会を設置して観光振興に取り組んでいるところです。

議員 言ったことは実行する様に、できないことは言うな。中城村独自の観光協会設立に向けて取り組んでもらいたい。



北浜区の道路冠水の改善は



議員 北浜区、地番20の排水路の整備と流末口の改善はできるか。

議員 北浜区、地番20の排水路の整備と流末口の改善はできるか。

議員 北浜区、地番20の排水路の整備と流末口の改善はできるか。

農林水産課長 抜本的な改善には流末

口である護岸改修が必要と思われませんが、本排水路の末口の護岸について

は国交省港湾局の管轄であり農林省での護岸整備は困難で、今後は別事業の排水路整備事業で改修ができないか、県の農村整備課とも協議をしたいと思いますと考えております。

議員 流末口の護岸改修

には、国交省の管轄で整備には困難であると、今後は県農村整備課と協議していくということですが、その協議の時期はいつごろか。またこの協議

の中でどのくらいの改善

それと排水整備事業で末口の改修がどこまでできるかその辺も協議をしてから検討したいと思っています。

議員 北浜区、公民館前の排水路の末口の改善はできるか。

都市建設課長 北浜公

民館前の流末口の抜本的に解決するには護岸を取り壊して流末の排水の機能を替えるのが望ましいことから、県港湾課に護岸工事も含めて要請していきたいと思っています。

議員 潮垣線の学童通学時間帯の交通量の把握は。

住民生活課長 交通量

についてですが、数的な把握はしておりますが、国道329号の渋滞を避けるため、迂回道路に潮

垣線を利用していると思われ、交通量は年々増すばかりだというふうな認識はしております。

議員 車の台数を調べてみたら、1時間10分の間に620台を数えました。私には村道でこれだけ車の通行が多い潮垣線は大変危険な道路だと思います。潮垣線の交通安全対策は。

住民生活課長 潮垣線の幅員等も考えますと歩道を作るというの若干厳しい、ポストコーンとかいろいろほかに手だてはないか、関係機関と調整してまいりたいと思います。

議員 各学校の施設の耐震性能を的確に把握した上で対策するよう提案したが、どのようにになっているか。

教育総務課長 津覇小学校は、管理棟、給食棟、幼稚園、中城小学校の幼稚園の合計4棟が対象になっています。

議員 耐震補強して復旧に1億かけるより、管理棟と給食等を一緒に新築した方が良いのではないかと、判断を急いで頂きたい。

教育長 できるだけ早目

に対処していきたい。

子ども・子育て支援新制度

各学校校舎の耐震化は



議員 津覇小学校

議員 津覇小学校の耐震化は、玄関前天井の剥離対策は。

議員 津覇小学校の耐震化は、玄関前天井の剥離対策は。

教育総務課長 ス

ラブを解体し復旧するが、補強するか、検討しているところです。

議員 各学校の施設の耐震性能を的確に把握した上で対策するよう提案したが、どのようにになっているか。

教育総務課長 津覇小学校は、管理棟、給食棟、幼稚園、中城小学校の幼稚園の合計4棟が対象になっています。

議員 耐震補強して復

旧に1億かけるより、管

理棟と給食等を一緒に新

築した方が良いのではないかと、判断を急いで頂きたい。

議員 子どもたちのために人材を確保して頂きたい。中城小学校に学童はないが。

教育総務課長 校長の裁量

村長 村自身が旗振り役

で、一生懸命やりたいと思っています。

議員 沖縄一子育てをしやすい中城にするため、子育て支援課の設置を提案したいが。

村長 教育委員会としてかり話しをしながら、福祉課へ幼稚園の部分も移行すれば同じような形態になるのではないかと。

教育長 今すぐ答えを出す

ことができませんが、検討してみたいと思います。

※その他に、地域特産物の直売店について、地元企業の育成についての質問も行いました。

平成25年度決算認定

(平成25年度に中城村が使ったお金)

執行率98%

一般会計：67億9,800万6,662円 差引残額：1億3,798万5,204円

決算額 66億6,002万1,458円

特別会計総額 45億4,405万1,597円

認定第1号
認定

国民健康保険特別会計

国保の診療に使ったお金

歳入：24億4,792万6,029円

歳出：24億 6万8,982円

差引： 4,785万7,047円

認定第2号
認定

後期高齢者医療特別会計

高齢者の診療に使ったお金

歳入：1億1,560万6,387円

歳出：1億1,357万2,740円

差引： 203万3,647円

認定第3号
認定

公共下水道事業特別会計

生活排水を適切に流すために使ったお金

歳入：3億4,628万4,495円

歳出：3億4,158万3,551円

差引： 4,700万 944円

認定第4号
認定

土地区画整理事業特別会計

地域をより住みやすくするために使ったお金

歳入：11億3,394万7,198円

歳出： 8億9,507万8,147円

差引： 2億3,886万9,051円

認定第5号
認定

汚水処理施設管理事業特別会計

地域の生活排水処理に使ったお金

歳入：486万6,623円

歳出：331万3,154円

差引：155万3,469円

認定第6号
認定

水道事業会計決算認定

皆様に安全な水を提供するために使ったお金

収益的収入：4億4,750万2,865円

収益的支出：4億1,975万3,624円

資本的収入： 4,791万8,000円

資本的支出：1億2,129万7,609円

予算の使い道、議会が厳しくチェックしました

平成 26 年 第 6 回中城村議会定例会決算審査報告

一般会計特別会計

- ①待機児童については、認可保育園の増設等により解消の方向にあるが、村長公約の待機児童ゼロにはいたっておらず、その解消に今後も務め、新制度移行後も更なる子育て支援策を充実させること。
- ②津覇小学校管理棟、耐震診断によると桁行、張間方向とも 1 階及び 2 階において想定する地震力に対して耐震性を満たしていないとの報告がされており、安全性確保の上からも早急に対応することを指摘する。

後期高齢者医療特別会計

制度施行後、保険料軽減措置等の見直しが図られているが、少ない年金生活の中で、保険料の納付が困難な方や、今後増えてくる滞納者の増加を真摯に受け止め、その対策の強化が必要である。

土地区画整理事業特別会計

保留地の売却が順調に進んでいる事で、予算確保の見通しはついているので早めの事業の推進をはかる事を指摘する。

国民健康保険特別会計

- ①保険料納付率の実績も高い水準で推移していると評価できる。1%でも引き上げることに越した事は無いので、なお一層の取り組み強化を求める。
- ②高額医療費の歳出が大きく、今後とも大きな懸念材料である。今まで以上に、特定健診受診率向上に向けた取り組み強化を提言する。

公共下水道事業特別会計

下水道接続世帯が少ない現状であり、接続促進を指摘する。今後下水道使用可能世帯に対し、積極的に接続を推進する必要がある。

水道事業特別会計

漏水での損失額が多大である事を指摘し、今後遠隔監視システム等を活用しさらに漏水防止等に努める必要がある。

平成 26 年 第 6 回 中城村議会定例会

平成 26 年 9 月 29 日～10 月 17 日

平成
26
年度

補正予算

議案第39号



一般会計補正予算(第2号)

補正額 5億1,972万2千円

総額 72億7,726万6千円

議案第40号



国民健康保険特別会計
補正予算(第1号)

議案第41号



後期高齢者医療特別会計
補正予算(第1号)

議案第42号



公共下水道事業特別会計
補正予算(第1号)

議案第43号



汚水処理施設管理事業特別
会計補正予算(第1号)

議案第44号



水道事業会計
補正予算(第1号)

上程された議案、同意・承認

議案第35号



特別職の職員で非常勤のものの
報酬及び費用弁償に関する条例
の一部を改正する条例

議案第36号



中城村北中城村清掃事務組合規
約の変更について

議案第37号



中城村北中城村清掃事務組合の
共同処理する事務中、し尿処理
場の設置並びに管理に関する事
務の廃止に伴う財産処分について

議案第38号



東部清掃施設組合規約の変更について

同意3号



固定資産評価審査委員会委員の
選任について

同意5号



監査委員の選任について

議案第45号



水道事業未処分利益剰余金の処分
について

平成 26 年 第 5 回 臨時議会

平成 26 年 8 月 18 日

議案第34号



クラブハウス施設整備工事請負契約

金額：1億1,583万2,160円

契約の相手方：有限会社 伊礼組

住民自治の進展と 議会改革の課題

沖縄県町村議会議員、事務局職員研修会
平成 26 年 10 月 8 日(水)パシフィックホテル沖縄



講師：江藤 俊昭氏
(山梨学院大学法学部教授)



た村議会議員選
挙で無投票の結
果を受けた今こ
そ住民自治の進
展と、議会改革
の立場から議員
定数・議員報酬
等の課題を議論
する時間が必要
である。

開かれた住民参加を促進し、首長とも切磋琢磨する。議会には与野党の関係は存在せず、行政の監視と政策立案の役割を発揮しつつ、議員の質問に対する執行機関からの反問権も認める。質問の言いつばなしではなく議員同士の討議と議決を重視する議会であること、それが議会の存在意義である。

議会は多様な意見を吸収し、さまざまな視点から議論する場であるがゆえに、「相当」の人数が必要であると考え、定数を削減して専門家集団にする考えがある。両極の議論を踏まえて議会が討議できる人数はどれくらいか、9月に行われた村議会議員選挙で無投票の結果を受けた今こそ住民自治の進展と、議会改革の立場から議員定数・議員報酬等の課題を議論する時間が必要である。

「住民自治の根幹としての議会」を
作動させる

議会広報研修会に参加して

去った 11 月 7 日(金)自治会館において、議会広報研修会が開催され、議会だより編集委員が参加した。現在の議会だよりを元にして、各町村の良い所と、これからの課題を取り上げ講演、質疑が行われました。研修後、これからの議会だよりは、村民の皆様思いが伝わり、読んでみたい、読んで楽しいと言ってもらえるような議会だよりを目指し、編集員一同頑張っています。

題字提供
ありがとうございました



新垣愛羅さん

議会だより編集委員



新垣 貞則	外間 博則	石原 昌雄	伊佐 則勝	大城 常良	仲松 正敏
-------	-------	-------	-------	-------	-------

9月7日の中城村議会議員選挙は、初の無投票で16名の議員の当選となりました。有権者の皆様は、投票での選択を願っていたものと察します。しかしながら、私たち議員も自らの政策公約をもって議会活動を進め、村民の負託を受け、住みよい中城村、住み続けたい村づくりに邁進していきますので、ご指導ご助言をお願いいたします。

さて、「議会だより」編集委員を7名で担当することとなりました。読みやすく、わかりやすくをモットーとして、村政の動きや議会の様子を発信して皆様へ届けていきます。第41号が出来ました。ご意見をお寄せください。(石原昌雄)

編集後記

題字募集!

「ぎかいだより」の題字の募集をします
(ぎかいだよりの文字を横書きと縦書き)

中城村の児童・生徒のみなさん、上手いも下手も関係ありません! あなたの字のままでいいんです

お問い合わせは中城村議会事務局 (☎895-4318) まで